

# 西小学校



## あいさつ運動・学校応援団

毎朝、校門前では先生方やおうちの方々、そして学校応援団の皆さんがあいさつ運動でわたしたちの登校を迎えてくれます。そして、毎週金曜日の朝は、5・6年生の計画委員と代表委員が校門に立ってあいさつ運動をしています。1日のエネルギーの源は朝の元気なあいさつから、「にっこり笑顔でしっかりあいさつ」を合言葉に元気に学校生活を送ります。

また、学校応援団の皆さんは、登下校を見守ってくださったり、校内の植物を育ててくださったり、わたしたちが気持ちよく学校生活を送れるよう応援してくださったりしています。わたしたちも感謝の気持ちを忘れず、安心・安全な学校で思いきり運動や勉強



笑顔で元気にあいさつ

に励んでいます。

## 縦割り班活動

西小学校には、「赤」「白」それぞれ12班の縦割り班があります。1つの班が1年生から6年生までのお友達で構成されています。縦割り班では、「自由遊び」「清掃」「除草」「給食」「読み聞かせ」などいろいろな活動が行われます。

また、運動会もこの縦割り班で行動します。6年生が各班的リーダーになって活動内容を考えたり、班のみんなをまとめたりしています。

縦割り班活動をしているとほかの学年のお友達の名前をたくさん覚えることができます。これも西小学校の自慢の一つです。

学年や学級を越えた活動を通して、西小学校のチームワークはどんどん高まっています。わたしたちはこんな西小学校が大好きです。



縦割り班での除草活動

Ageo Primary School News

# あげお・ジュニア・通信

小学校 発

市内各小学校の児童の皆さんが、自分たちの学校の話などを取材し、編集したものを紹介します。

## 今泉小学校



### 観察池 ニュース

今泉小学校には、メダカや金魚がすんでいて、水草もたくさん生えている観察池という池があります。

普段、僕たちは朝登校した時に、オタマジャクシが成長する様子を観察したり、水辺の植物を観察したりしています。冬には氷が張ることもあります。また、理科の勉強でメダカの観察をした時は、観察池のメダカを借りて学習しています。

僕たちは、観察池がいつできたか、なぜできたか、どのような思いで作られたのかを、校長先生にインタビューしてみました。

Q1: いつできたか。

A1: 昭和53年(創立3年目)。



魚や水草の学習ができる観察池

Q2: なぜできたか。

A2: 当時のPTAの方々が理科学習の中で水中の魚の泳ぎの観察などに使えるように、バザーの収益金を使って作られた。

Q3: どういう思いで作られたか。

A3: 子どもたちに魚や水草のことをよく知ってもらいたいという思い。

また、観察池を作る時に千葉県小学校まで行って、そこにある池を見せてもらい、それを参考に作ったそうです。

できた当時の観察池は、現在のように入ってなく、流れるプールのように水が回っていたということです。清水の中を泳ぐコイの姿に当時の児童は大変感心したとのことでした。

僕たちは、観察池を作るのにさまざまな苦労があったことを知りました。例えば観察池を作るのに掛かった費用は、な、な、なんと100円のバザーの商品だと1万2,000個以上も売り上げないといけないほどの金額になりました。

インタビューをして、大変な苦労とお金で観察池ができたことが分かりました。これからも作った人の思いを考えて、大切に使いしていきたいです。

Ageo Primary School News

※今回の「あげお・ジュニア・通信」は、瓦葺小学校と芝川小学校をご紹介します。お楽しみに:。